

令和5年度 2年 英語科 年間指導計画・評価計画

1. 目指す生徒像

学年末の到達目標

「英語を使ってコミュニケーションを図るために必要な基礎的な音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解し、簡単な情報や考えを理解したり、相手に伝えたりすることができる。」

『知識・技能』 : 英語を用いて短い英文で話したり書いたりし、自分の考えを正確に表現できる知識・技能を身に付ける。

『思考・判断・表現』 : 言語の働きや役割、背景にある文化に対する理解を深め、実際のコミュニケーションの場面において活用できる基礎的な表現を身に付ける。

『主体的に学習に取り組む態度』 : 自分の考えや気持ちなどを積極的に相手に伝えようとしたり、相手の考えなどを理解しようとしたりする。

2. 評価方法

観点	① 知識・技能	② 思考・判断・表現	③ 主体的に学習に取り組む態度
主な評価方法	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・定期考査 ・発表（スピーチ、プレゼンテーション） ・暗唱テスト ・面接テスト ・スペリングコンテスト ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・定期考査 ・発表（スピーチ、プレゼンテーション） ・面接テスト ・ワークシート 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業観察 ・発表（スピーチ、プレゼンテーション） ・暗唱テスト ・面接テスト ・ワークシート

3. 年間指導計画・評価規準

月	単元	時数	学習活動	①	②	③	評価規準（おおむね満足できる B）
4	Unit 1 Hajin's Diary	9	<ul style="list-style-type: none"> ・動詞の過去形を使った会話を聞いたり、動詞の過去形を使って話したり書いたりする。 ・過去進行形を使った会話を聞いたり、過去進行形を使って話したり書いたりする。 ・接続詞 when を使った会話を聞いたり、接続詞 when を使って話したり書いたりする。 ・登場人物の日記から、出来事や感想を読み取る。 ・自分の1日の出来事や感想を日記に書く。 	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・動詞の過去形を使って、過去にしたことや感想を伝え合うことができる。 ・過去進行形を使って、昨日の夜にしていたことを伝え合うことができる。 ・接続詞 when を使って、特定のときにすることを伝え合うことができる。 ・登場人物の日記から出来事や感想を読み取り、適切に理解している。 ・自分の体験が伝わるように、出来事や感想の整理のしかたを考えて、日記を書こうとしている。

月	単元	時数	学習活動	①	②	③	評価規準（おおむね満足できる B）
5	Active Grammar 1 過去形／過去進行形 Unit 2 Basketball Tournament	1 9	<p>・一般動詞や be 動詞の過去形，過去進行形の使用場面，意味，文の形を整理し，過去の出来事や状況などを伝える言い方に慣れる。</p> <p>・動名詞を使ったインタビューを聞いたり，動名詞を使って話したり書いたりする。</p> <p>・不定詞の名詞的用法を使った会話を聞いたり，不定詞の名詞的用法を使って話したり書いたりする。</p> <p>・I think (that) ～. を使ったスピーチを聞いたり，I think (that) ～. を使って話したり書いたりする。</p>	○ ○ ○ ○		○ ○ ○ ○	<p>・Unit 1 のストーリーを読んで，動詞の過去形や過去進行形に○印を付け，意味を確かめることができる。</p> <p>・動名詞を使って好きなことなどをたずね合うことができる。</p> <p>・不定詞の名詞的用法を使って，なりた職業について伝え合うことができる。</p> <p>・I think (that) ～. を使って，互いの考えを伝え合うことができる。</p>
5	Unit 2 Basketball Tournament	9	<p>・インタビューから，好きなことやしたいことなどを聞き取る。</p>	○			<p>・ある分野で活躍した生徒について知るために，インタビューからその生徒の好きなことや，したいことなどの情報を聞き取り，理解している。</p> <p>・インタビューからその生徒の情報を聞き取ろうとしている。</p>
6	Active Grammar 2 動名詞／不定詞 Daily Life 1 電話 Unit 3 Plans for the Summer Active Grammar 3 be going to／will	1 1 9	<p>・動名詞や不定詞の名詞的用法の使用場面，意味，文の形を整理し「～すること」という意味を伝える言い方に慣れる。</p> <p>・電話で何かを頼んだり応じたりするやり取りを演じたり，自分たちで考えたやり取りをしたりする。</p> <p>・be going to を使った会話を聞いたり，be going to を使って話したり書いたりする。</p> <p>・助動詞 will を使った天気予報を聞いたり，助動詞 will を使って話したり書いたりする。</p> <p>・接続詞 if を使った会話を聞いたり，接続詞 if を使って話したり書いたりする。</p> <p>・登場人物になったつもりで，予定や希望などを伝えるメールを書く。</p> <p>・be going to や will の使用場面，意味，文の形を整理し，未来のことを伝える言い方に慣れる。</p>	○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○	<p>・Unit 2 のストーリーを読んで，動名詞と不定詞を○で囲み，文の中でどんな役割をしているかを確かめることができる。</p> <p>・Can you ～? という言い方や電話特有の表現を使って，何かを頼んだり応じたりするやり取りができる。</p> <p>・be going to を使って，来週の予定を伝え合うことができる。</p> <p>・助動詞 will を使って，夏休みにしたいことをたずね合うことができる。</p> <p>・接続詞 if を使って，条件に応じて意思を伝え合うことができる。</p> <p>・予定や希望を伝えるために，適切な表現を用い，一言を付け加えるなど工夫をしてメールを書いている。</p> <p>・Unit 3 のストーリーを読んで，be going to や will を使った文に○印を付け，意味を確かめることができる。</p>

月	単元	時数	学習活動	①	②	③	評価規準（おおむね満足できる B）
7	Daily Life 2 アナウンス Let's Read 1 Sukh's White Horse World Tour 1 いろいろな単位 You Can Do It! 1 わが町観光プランを おすすめしよう	1 3 1 2	・空港や機内のアナウンスから、必要な情報を聞き取る。 ・出来事の経過を整理しながら物語のあらすじを確かめ、登場人物の心情を考える。 ・会話から、いろいろな単位についての情報を聞き取る。 ・グループごとに観光プランを発表し、どのプランがいちばんよいかを決める。	○ ○ ○		○ ○ ○	・空港や機内のアナウンスから、時刻や場所などの情報を聞き取ることができる。 ・内容をもとに登場人物の心情について考えたり、心情が表れている文を見つけたりしようとしている。 ・会話から、気温・長さ・液量・値段を正確に聞き取ることができる。 ・2人の交換留學生がいっしょに楽しむことができる観光プランを、見どころとそこをすすめる理由などを整理して発表している。 ・2人の交換留學生の興味・関心にもとづき、伝える内容の整理のしかたを考えて発表しようとしている。
9	Daily Life 3 レストラン Unit 4 Tour in New York City	1 1	・飲食店で注文したり何かを依頼したりするやり取りを演じたり、自分たちで考えたやり取りをする。 ・ There is ～. を使った会話を聞いたり、There is ～. を使って話したり書いたりする。 ・ <S+V+O+O> を使った会話を聞いたり、<S+V+O+O> を使って話したり書いたりする。	○ ○	○ ○	○ ○	・飲食店で注文したり何かを依頼したりするやり取りをすることができる。 ・行きたい場所とそこにあるものを伝え合うことができる。 ・ <S+V+O+O> を使って、誰に何をかうかをたずねたり発表したりすることができる。
9	Unit 4 Tour in New York City Daily Life 4 道案内	9 1	・不定詞の形容詞的用法を使った会話を聞いたり、話したり書いたりする。 ・教師に質問をして興味・関心を探り、おすすめの観光プランを考えて紹介する。 ・道案内のやり取りを演じたり、自分たちで考えたやり取りをしたりする。	○ ○		○ ○	・不定詞の形容詞的用法を使って、場所を説明することができる。 ・教師から聞いた興味・関心をもとにおすすめの場所などの情報を整理し、観光プランを発表している。 ・道案内の場面で行き方をたずねたり教えたりすることができる。
10	Active Grammar 4 目的語 Unit 5 Earthquake Drill	1 9	・動詞の目的語について理解し、使い方に慣れる。 ・ have to ～, don't have to ～ を使った会話を聞いたり、have to ～, don't have to ～ を使って話したり書いたりする。	○ ○		○ ○	・目的語をとる動詞を○で囲み、その目的語を□で囲むことができる。 ・ have to ～, don't have to ～ を使って、自分がすべきことなどを伝え合うことができる。

	Daily Life 5 イベントのお知らせ	1	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 must, must not を使ったラジオ放送を聞いたり, must, must not を使って話したり書いたりする。 ・助動詞 should, should not を使った会話を聞いたり, should, should not を使って話したり書いたりする。 ・防災バッグに何を入れるかをグループで話し合い, その結果を発表し合う。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ must, must not を使って, 災害が起こったときの対応について伝え合うことができる。 ・ should, should not を使って, 状況に応じたアドバイスをすることができる。 ・ 防災バッグに入れるものについて, 自分の考えやその理由, 友達の考えを聞いて思ったことを伝えグループで話し合っている。
	Daily Life 6 体調不良	1	<ul style="list-style-type: none"> ・自分のスケジュールを理解し, 複数の掲示板から自分が必要とする情報を読み取りスケジュールに合うイベントを探す。 ・体調をたずねたり助言をするやり取りを場面を想定しながら演じたり, 自分たちで考えたやり取りをする。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・複数の掲示物からイベントの日時や内容を読み取り, 把握することができる。 ・ You look ～. や症状を伝える表現, 助動詞 should を使って, 体調をたずねたり助言をしたりすることができる。
11	Active Grammar 5 助動詞	1	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の助動詞それぞれの使用場面, 意味, 文の形を整理し, 使い方に慣れる。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーリーを読んで, 助動詞を○で囲み, 意味や使い方を理解している。
	Unit 6 Work Experience	9	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞の副詞的用法を使った会話を聞いたり, 話したり書いたりする。 ・接続詞 because を使った会話を聞いたり, because を使って話したり書いたりする。 ・会話を聞き最後に入るふさわしい言葉を選んだり, 不定詞の副詞的用法を使って話したり書いたりする。 ・職場体験のレポートを書き, 互いのレポートを読み合う。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞の副詞的用法を使って, その目的をたずねることができる。 ・接続詞 because を使って, 自分の考えと理由を伝え合うことができる。 ・ロールプレイの会話を場面を想定しながら演じることができる。 ・自分が体験したことについて, 英文で内容や感想を書くことができる。
11	Active Grammar 6 不定詞	1	<ul style="list-style-type: none"> ・不定詞の形容詞的用法と副詞的用法の使用場面, 意味, 文の形の整理, 使い方に慣れる。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・Unit 4, 6 のストーリーを読んで, 不定詞を○で囲み, 意味や働きを確かめることができる。
	Active Grammar 7 接続詞	1	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の接続詞それぞれの使用場面, 意味, 文の形を整理し, 使い方に慣れる。 	○		<ul style="list-style-type: none"> ・接続詞がどのように2つの文をつないでいるのかを確かめることができる。
12	Let's Read 2 Meet Hanyu Yuzuru	3	<ul style="list-style-type: none"> ・記事を読んで概要をつかんだ後, 羽生選手の力となった出来事を読み取る。 	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・羽生選手の経歴や思いを知るために, 記事の概要を理解する。

	World Tour 2 世界を舞台に働く人	1	<ul style="list-style-type: none"> ・羽生選手が英語について感じていることや苦しいときをどう乗り越えたかを読み取る。 ・概要を確かめ、読んだ感想や自分自身が羽生選手に質問したいことなどを発表する。 ・写真の順序に合うように説明を考え、音声を聞いてその順序を確認する。 	○			<ul style="list-style-type: none"> ・内容を理解することができる。 ○ ○ ・概要を理解した上で、自分の考えやインタビューしたいことを伝えることができる。 ・説明文からおおまかな内容を読み取ろうとしている。
	You Can Do It! 2 職業診断のチャートを作ろう	2	<ul style="list-style-type: none"> ・診断チャートを完成させ、チャートを使って職業診断のやり取りをする。 	○			<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ・相手の質問に答えたり、答えに応じた質問をしようとしていたりしている。
1	Unit 7 Amazing Australia	9	<ul style="list-style-type: none"> ・形容詞の比較級や最上級を使った話を聞いたり、形容詞の比較級や最上級を使って話したり書いたりする。 ・more, most を使う比較級や最上級を使った会話を聞いたり、それらを使って話したり書いたりする。 ・as ~ as ... を使った会話を聞いたり、~ as ... を使って話したり書いたりする。 ・自分の町の名所や名物などを伝える紹介文を書く。 	○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・比較級や最上級を使って、川の長さや山の高さについてたずね合うことができる。 ○ ○ ・more, most を使って、難しいと思う教科や大切だと思うことについて相手に質問することができる。 ○ ○ ・as ~ as ... を使って、物の特徴を説明することができる。 ○ ○ ・紹介するものの特徴が伝わる、文章を書いている。
2	Daily Life 7 観光案内	1	<ul style="list-style-type: none"> ・観光地の情報を聞き取ったり、必要な情報を読み取って観光客の要望に合う県を選んだりする。 ・比較表現の使用場面、意味、文の形を整理し、使い方に慣れる。 	○		○	<ul style="list-style-type: none"> ・観光案内情報から、説明されている観光地にあるものやその特徴などの情報を読み取ることができる。
	Active Grammar 8 比較表現	1	<ul style="list-style-type: none"> ・受け身の文を使ったクイズを作り、聞いたり、話したりする。 	○		○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ・ストーリーを読んで、何と何を比べているかを理解している。 ・クイズを出し合うことができる。
	Unit 8 Staging a Musical	9	<ul style="list-style-type: none"> ・<S+V+O+C> を使った話を聞いたり、話したり書いたりする。 ・<want+人+不定詞> を使った会話を聞いたり、話したり書いたりする。 ・友達にすすめたいお気に入りの作品を紹介する。 	○		○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ・<S+V+O+C> を使って、英文を作成し伝え合うことができる。 ○ ○ ・<want+人+不定詞> を使って何をしてもらいたいかを言うことができる。 ○ ○ ・作品のよさが伝わるように、文章の構成を考え発表することができる。
	Active Grammar 9 受け身の文		<ul style="list-style-type: none"> ・受け身の文の使用場面、意味、文の形を整理し、使い方に慣れる。 	○		○ ○	<ul style="list-style-type: none"> ○ ○ ・受け身の文を見つけ、作り方や使い方を理解することができる。

月	単元	時数	学習活動	①	②	③	評価規準（おおむね満足できる B）
3	Daily Life 8 音声ガイド	1	・音声ガイドから、絵画のおおまかな情報を聞き取る。	○			・音声ガイドから、作者や描かれているものについての説明を聞き取ることができる。
	Let's Read 3 Emojis — From Japan to the World	4	・日本の絵文字が世界に広まった経緯とその理由を読み取る。 ・日本と外国とで絵文字の使い方の違いと、筆者の考えを読み取る。 ・説明文の概要を確認し、絵文字についての経験や考えを話し合う。	○		○	・本文を読んで、内容を理解することができる。 ・段落の要点を読み取りながら、説明文の概要を捉えている。 ・本文の内容で共感できるところとできないところを考え、自分の意見を伝えることができる。
	World Tour 3 世界遺産めぐり	1	・世界遺産の紹介から、それがあつ場所や特色などを聞き取る。	○			・世界遺産について必要な情報を聞き取ろうとしている。
	You Can Do It! 3 日本のおもしろいものを紹介しよう	2	・ペア又はグループで、日本のおもしろいものを紹介し、紹介しているものが何か当て合うクイズをする。		○	○	・紹介するものの特徴や用途、おもしろいと思うポイントを考えてクイズを出している。